

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年7月19日(金)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年7月19日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【3号機燃料取扱機における水圧ユニットからの作動液体の漏えいについて】 3号機燃料取扱機において、使用済み燃料プールからテンシルトラスの巻き上げ作業中に、水圧ユニットから作動液体の漏えいを示す警報が発生。 現場調査の結果、作動液体配管の継ぎ手部から漏えいを確認。 水圧ユニットの自動停止により、作動液体の漏えい停止を確認。 当該作動液体配管の継ぎ手部を修理予定。</p>	G II	7月17日
2	<p>【5号機非常用ディーゼル発電機(A)の試運転時における不具合について】 5号機非常用ディーゼル発電機(A)の試運転時、初期励磁回路および自動電圧調整器回路の異常を示す警報が発生したため、試運転を中断。 現場調査の結果、当該ディーゼル発電機と接続する6.9kV高圧電源母線(5C)からの電圧信号を取り出すための計器用変圧器が接続されていないことを確認。 その後、計器用変圧器を接続し、再度、試運転を実施したところ、問題が無いことを確認。</p>	G III	7月17日